

平成29年9月29日 (金)

平成29年度 洞北中だより **きずな** No.17

文責：北九州市立洞北中学校 校長 笠原鶴代

第71回体育大会が終わりました。

「躍動 ～453人みんながヒーロー～」  
ブロック優勝 青ブロック (part 3)

大切にしたいこと

あいさつ・掃除・思いやり



校歌の練習 肩を組んで、声を揃えてみんな盛り上がりました。

校歌合戦 本番 赤組が優勝しました。



(1年) **百足競争で指揮者をしました。1番緊張しました。**体育委員として、指揮者としては大きい声で言えて、こんなことはめったにできない貴重な体験をさせてもらい最高の思い出になりました。家族もみんな中学校の体育大会を見れて満足していたので、私もうれしかったです。おいしいお弁当を食べたあとは部活動紹介の行進でした。バレーボール部を見たときに、すごく手をい振って歩いていたのですごいなと感心しました。

(1年) 「1, 2, 1, 2」1・2・3学年の皆の声が一気に揃って、一生懸命に取り組み、**絶対成功させるように、努力しました。**僕は、アスレチック走に出る予定でした。競技をする前は本当にドキドキしました。でも、「初めての個人競技なのでチャレンジャーという気持ちで臨みました。「ぱん！」ピストルの音になり、した一としました。順調にハードルなどをクリアしながら、ゴールに着きました。

(1年) 先生たちで編成されたチームは、50mずつで走っていたけど、**陸上の顧問の先生はとても足が速かったのでさすがだと思いました。**ラジオ体操の練習で、腕を肩と同じ高さに上げるとかなどを意識して取り組んでいたから、方の付け根とかへその少し下とかが筋肉痛になりました。**ラジオ体操で筋肉痛になったのは、初めてでした。**いつも行われているラジオ体操は、本当に気楽にしていたんだなあと思いました。

(1年) 走り終わったあと友達が「**速かったね**」と言ってくれて、とてもうれしかったです。結果は、4位だったけど楽しかったです。この体育大会で友達と色々な話をしたり、友達との仲を深めることができました。来年もこのような体育大会がしたいです。

(3年) 少しずつ私の出番が迫ると同時に胸が強く波打っているのがわかりました。とうとう私の番がやってきました。「**位置について、用意**」**パン!**それは一瞬の出来事でした。周りの声も聞こえませんでした。(中略)そして閉会式。私は、得点を発表しました。全校生徒が見ていたのでも緊張しましたが、1度もかまわずに結果を伝えられて良かったです。結果は、学年では3位。ブロックでは優勝でした。今まで優勝など取ったことがなかったので、すごくうれしかったです。配点を見ると、忘れ物減点が少なかったので優勝できたみたいでした。**日々の積み重ねがやはり大切なんだと思いました。**

中学校生活最後の体育大会、練習も本番も楽しくできました。これは一生の思い出です。最後に優勝できて感動しました。青ブロックの皆さん、本当にありがとう。そしてお疲れ様でした。

(3年) **体育大会は一言で言うと楽しすぎました。**二人三脚もムカデも全員リレーも部活動リレーも効果も全部全力出してがんばったので、楽しくてあつという間でした。

(3年) 私は、体育大会で、たくさんのことを学びました。むかで競争では、みんなと協力して一つのことをやり遂げる楽しさや他人を思いやることを学びました。練習の時は、とても早いペースで行くことができましたが、本番では惜しくもこけてしまい4位でしたが、最後まで走り続け、みんなでゴールすることができて、本当に良かったです。

結果的には4位でしたが、**チームワークは4組が一番強かったのではないかと思います。**もし、むかで競争がもう一度したら、4組が勝てるという自信があります。団結できる仲間がいて、本当に良かったです。

(3年) 「**3組最高!**」担任の吉武先生が、体育大会の最後に言った一言は、僕の心情と今回の体育大会を表しているように思えた。なぜなら、今回の体育大会はみんなが全力だったからだ。

(3年) 今年の体育大会は、これまでで一番思い出に残る体育大会でした。ブロック長としてみんなをまとめたりすることは、初めての経験でとても苦労しました。だけど、**みんなのお陰でブロックの校歌合戦では、良い成績を収めることができました。**